

たか はし

高橋ふじお 議会だより



vol.1

発行:令和3年11月

ごあいさつ

皆様から頂きました温かいご支援のおかげで初当選し、出雲市議会議員を拝命して、はや7か月が過ぎました。改めて皆様に心から感謝申し上げます。この間、不慣れで戸惑う事も多々ありましたが、議員として市民の皆様に耳を傾け、ひたすら出雲市の課題に向き合ってきました。

新型コロナウィルス感染症では島根県の感染者数は全国と比較すれば少ないかもしれません、飲食・観光を中心とした業界では深刻な影響を受けており、しっかりと手を差し伸べて支援していかなければと痛感しております。また7月～8月の豪雨災害では目を覆いたくなるような惨状を目の当たりにし、被害に遭われた皆様には心からお見舞い申し上げます。私は昨今の災害が多発している状況に対し大変危機感を感じております。今回の災害に対してもしっかりと検証し、今後の防災・減災に役立てていかなければならぬと思っています。9月議会では「避難情報の発令と避難所について」という内容で一般質問し、災害時の体制強化を要望しました。今後も行財政改革を推し進めると共に、健全な出雲市が構築されていくことを訴えてまいります。

出雲市議会議員 高橋 扶治夫

〈私が所属する委員会〉

- 議会運営委員会 円滑な議会の運営を期すため、議会運営全般について協議し、意見調整を図る。
- 総務委員会 執行機関の一定の部門の事務に関する「調査」及び「議案、請願等の審査」を行う。(総合政策部、総務部、防災安全部、財政部、市民文化部その他)
- 予算特別委員会 予算を審査する。(通年設置)
- 決算特別委員会 決算案を審査する。(毎年度9月定例会において設置)
- 地域魅力創出特別委員会 地域の特色を生かしたまちづくりへの取り組みと支援の調査研究。
- 出雲芸術文化振興会議委員 市の総合的な芸術文化振興施策のあり方について協議・検討する。

(市政調査研究会) 国県道対策協議会、斐伊川・神戸川沿川対策協議会、スポーツ推進協議会、地域医療福祉協議会、森林・林産業対策協議会、新内藤川・赤川対策協議会、堀川水系対策協議会、その他

(議員連盟) 農政議員連盟、商工議員連盟、芸術文化振興議員連盟、国際交流促進議員連盟、新幹線整備促進議員連盟、境港出雲道路整備促進議員連盟、その他

(北部地域) 北部活性化推進協議会、北山のシカ対策検討会、大寺線バス利用促進北部委員会、出雲三中評議員、その他





高橋ふじおの一般質問

6月議会9月議会より

新体育館の建設に伴う周辺部の環境整備について(6月議会)

問 新体育館の建設にあたって、①島根県立大出雲キャンパスとの具体的な連携②一畠電車川跡駅の利用増加による環境面の対策や計画③東林木バイパスの交通安全や防犯上の整備④健康と福祉のエリアにふさわしい北部地域の将来展望。



新体育館 建設現場現地視察

答 (市民文化部長) ①ハード面とソフト面の両方においてメリットがたくさんあり、同大学の学生などによる新たな事業展開も期待される。②令和6年4月の新体育館の供用開始後、利用実態などを調査分析しその必要性について検討していく③島根県に対し適切な維持管理や要望を働きかけていく④周辺には自然豊かな地域資源があることから、本施設全体においてユニバーサルデザインの理念に基づき、新体育館を拠点とした魅力的な地域になるよう地元関係団体の皆様や整備運営事業者と検討していく。

市街地周辺の小学校の体育館の現状について(6月議会)

問 四絡小学校・北陽小学校の体育館について、平成23年度に策定された出雲市学校施設整備耐震化基本計画では、四絡小は令和3年、北陽小は令和5年に改築されるはずだったのがずれ込んでいるのはなぜか、またいつになるのか。

答 (教育部長) 施設の耐震化事業を最優先して行うこととしているが、この計画を策定した以後において、学校再編に伴う統合校の建設であったり、児童数増加に伴う普通教室確保のための増築事業など次々と発生。最近では新型コロナウィルス感染症対策の観点から特別教室へのエアコンの設置、トイレの洋式化など全校を対象とした事業に取り組んできている。計画策定以後に発生した事業により両校を含む全体の計画が遅れてきている状況である。実施時期については財政計画と調整を図りながら可能な限り早期に着手していきたいと考えている。事業全体が遅れており、すべてが完了する令和6年を終えてからこの事業を進めていきたい。

災害時の避難情報の発令と避難所について(9月議会)

問 ①出雲市全域に警戒レベル4の避難指示が発令された時点で、コミセン以外の体育館などの指定避難所を開設する考えはなかったか②斐伊川と神戸川の危険水位と警戒レベルの発令との関連はあるか、また斐伊川放水路の分流開始の基準はどのようなものか③福祉避難所は今回開設されたのか④コミセン向けの行動マニュアルはないか。



鳴門地区 土砂災害の視察

答 (防災安全部長) ①指定避難所は各地域の被害状況や避難者の状況により順次増やしていく②斐伊川・神戸川の水位が氾濫危険水位に到達すると警戒レベル4の避難指示を発令、また斐伊川分流堰地点の流量が毎秒 400 m³を超えると自然越流が始まり、500 m³を超えると起伏ゲートを倒し分流を開始する③このたびの災害では福祉避難所は開設していない。今後国の制度改正も踏まえ福祉施設等と協議していく④今後各地区災害対策本部やコミセンと意見交換し職員の役割やマニュアルの作成についても協議していく。

境港出雲道路の早期実現に向けて(9月議会)

問 境港出雲道路が全線開通すれば、広域観光ルートの形成・物流の促進・産業振興・防災道路・国防上にも重要など有益な道路だが、この道路に対する市の見解を伺う。



山陰道の視察

答 (都市建設部長) 極めて重要な道路と位置づけており、本年8月に国土交通省及び松江国道事務所長へも全線早期整備について強く要望したほか、秋以降には中央への要望も検討している。国・県に対し圏域の自治体及び経済団体と協力しながら、未整備区間の整備計画の明確化とともに全線の早期整備を要望していく。



本会議の様子

その他活動の様子

委員会や議会の他、まちの様子の視察など、様々な活動をしています。



鳴門地区 稲刈り風景



インターチェンジの視察

第11回 日本ジオパーク全国大会
島根半島・宍道湖中海大会に参加

6月議会 一般会計補正予算 総額7億1,000万円など23議案を可決

(主な事業)

● 新型コロナワクチン接種事業	1億7,200万円
● 出雲のお店応援プレミアム付商品券発行事業	3億9,000万円
● 活力あふれる中山間地域づくり事業	230万円
● 集落支援事業	170万円
● 地域温暖化対策事業	500万円
● デジタルファースト推進事業	2,030万円

9月議会 一般会計補正予算 総額34億7,000万円など35議案を可決

(主な事業)

● 7月大雨災害による農地・農業用施設・林道・市道等復旧事業費	29億6,900万円
● 新型コロナウイルス感染症対策基金活用事業	850万円
● 地方創生臨時交付金活用事業	5,700万円
● 空き家活用住宅等整備支援事業補助	700万円
● 大社基地跡関連施設群調査・活用事業	1,000万円

8月補正予算(専決処分) 総額8億8,000万円

● 7月大雨災害による被災者・事業者等に対する支援	1億1,770万円
● 7月大雨災害による農地、農業用施設、林道、市道ほか各種公共施設の応急復旧事業費及び水防団員への出場手当の追加	7億6,230万円

10月臨時会 補正予算 総額4億1,000万円

(主な事業)

● 新型コロナウイルス感染症対策中小企業者等事業継続支援給付金事業	2億400万円
● 災害復旧関連 中小企業者等事業継続緊急支援事業(災害関連)	2,200万円
● 災害復旧関連 林道及び林業用施設(復旧費)	4,370万円
● 災害復旧関連 公共土木施設(復旧費)	1億3,700万円

このたびは、初めての議会だよりを発行するにあたり、今までの議員としての活動と市政のご報告に合わせて、<私の所属する委員会>を少し詳しく紹介させて頂きました。ご一読いただければ幸いです。今後とも市民の皆様お一人お一人が、健やかに安心して暮らしていくよう、心豊かで活力ある出雲を目指し、地域の産業や経済の発展に全力で尽くしてまいります。これからもご指導の程よろしくお願い致します。

発行者:出雲市議会 真誠クラブ 編集者:高橋扶治夫(ふじお)

\Check! /

〒693-0074 出雲市東林木町1434-2

TEL 090-7129-1539

E-mail : fuzio0728@gmail.com

高橋ふじお 出雲 検索

高橋ふじおHP 更新中! ▶

